長浦みらいまちづくり協議会とは

長浦地区で活動する自治会をはじめとしたさまざまな団体や住民の皆さん同士が話し合い、チームとなって、 地域にある様々な課題を解決するのが「長浦みらいまちづくり協議会」です。

このまちづくり計画には、すぐできることもあれば、時間がかかることや自分たちだけでは難しいこともありますが、 できることから少しずつ、できる範囲で、住民の皆さんの想いをカタチにしたこの計画を実行できるよう、長浦みらい まちづくり協議会で様々な活動を企画・実行していきます。

長浦地区まちづくり計画ができるまで

長浦地区では、様々な世代・団体の方が集まって『よ〜いさぁーながうら 語ろうで!動こうで!笑おうで!(※下記掲載)』を令和2年11月〜令和4年3月にかけて開催し、まちの未来について話し合ってきました。人口減少や少子化・高齢化など社会の状況は変化しますが、これからも暮らしやすいまちであり続けるために、話し合いの中で出た住民の皆さんの思いをカタチにしたものがこのまちづくり計画です。なお、このまちづくり計画は、必要に応じて見直しを行っていきます。

『よ~いさぁーながうら 語ろうで!動こうで!笑おうで!』の様子

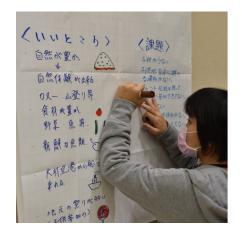
★1 分野ごとに地域の現状と将来像を話し合う (R3.11.21)

4つの分野に分かれて、長浦地区の"いいところ"や"心配なところ"について話し合い、分野ごとにどんな長浦地区にしたいか将来像を考えました。

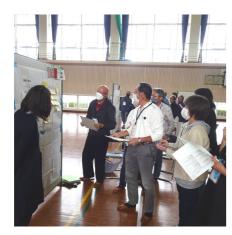
[2回] どんなことができるか考える(R4.4.24) 公野でとの収束像を実現するために、どんなことができるか

分野ごとの将来像を実現するために、どんなことができるかアイデアを出し合いました。

「まちづくり計画(案)を考える」「将来像を考える」(R4.10.16) 話し合いで出た意見をまとめた「まちづくり計画(素案)」を確認し、長浦地区全体の将来像(キャッチコピー)と、まちづくり計画を実現するために活動する団体の名前を考えました。



第3回





これまでご協力いただいた団体のみなさま

琴海地区連合自治会、長浦地区自治会、長浦自治会、土井ノ浦区自治会、戸根原自治会、神上自治会、 手崎自治会、赤水自治会、長浦小学校区青少年育成協議会、長浦小学校区子どもを守るネットワーク、 長浦小学校育友会、琴海中学校育友会、長浦小学校、琴海中学校、中央こども園保護者会、 長崎市社会福祉協議会琴海支部、琴海地区民生児童委員協議会、琴海地区老人クラブ連合会、 手崎老人会(手崎皆和会)、長浦老人会(長浦長寿会)、神上老人会(笑和会)、むつみの森、 琴海地域包括支援センター、時津地区交通安全協会琴海支部、長崎市消防団第64分団、 自主防災組織(長浦)、琴湖ひとまちづくりラボ「いなカフェ」、きんかい味彩市、長浦ペーロン協会、琴海文化協会、 すいとるコンサート実行委員会、琴海地区まつり実行委員会、長浦壮年(ソフトボール)、フレンズ(バレーボール)、 その他商業関係者・農業関係者・漁業関係者・ボランティア団体関係者

長浦地区まちづくり計画

«長浦地区のめざす将来像»

よ~してあーながうらいいろうでにいる。

~老いも若きも集うまちづくり~



・発行元 長浦みらいまちづくり協議会 → 発行日 令和5年7月

分野	現状・課題	分野の目指す将来像	既存の取り組み(一部抜粋)	話し合いの場やアンケートで 出された意見(一部抜粋)
防犯防災	【いいところ】 ■つながりがある ■助け合いの精神 ■消防署があり、火事があってもすぐに対処してくれる 【課題】 ■避難所が遠い ■避難場所の不足 ■防災、避難訓練ができていない ■氾濫などの自然災害の恐れがある。 ■山が荒廃しており、土石流が心配 ■防犯灯がない。 ■防災・防犯の意識がない。 ■自治会未加入で声かけが少なくなるなど、昔よりつながりがうすくなった。 ■いざという時に頼る人いない。 ■一人暮しの把握ができていない。 ■消防団などのなり手が不足しており、世代の継承が難しい。 ■若い人が少ない ■地域ごとの避難情報を得にくい(旧防災無線)	◆犯罪・災害の - ない安心安全な まち	 ●消防団による毎月19日の夜警 ●戸別防火訪問 ●自主防災会議実施 (住民の防災意識向上UP) ●自治会、PTAによる集団下校 (子どもたちとのつながり・見守り) ●通学路の安全確保(草刈・危険箇所把握) ●イノシシへの対策をしている ●警察の人が見回りをしてくれている ●地域の人が横断歩道のところに立って見守ってくれている ●安全安心まちづくり推進大会 	・火災や災害のない安全なまちづくり・犯罪のない安全なまちづくり・交通事故のない安全なまちづくり
健康福祉・環境	【いいところ】 ■元気な人が多い(お年寄りも、40~60代も、若者も…)■従順な性格の人が多い ■近所づきあいが良い ■人が優しく、みんな仲が良い ■スポーツが出来る施設や公共施設がたくさんある ■自然、農産物が豊かである ■交番・消防署・病院が校区内にある ■新規就農や新規出店する若者がいる 【課題】 ■町内放送がなくなり、情報交換・発信が少ない ■ 福祉・介護の情報発信をもっと多くしてほしい ■交流が少ない ■世代間の交流がない ■少子・高齢化や事務手続きの負担から地域行事が困難 ■通院等、交通手段が少なく、買い物も不便 ■免許返納をし、買い物が不便な高齢者がいる ■旧役場がもったいない(佐世保では行政センターの中に公民館があるそうです) ■高齢者増える、空き家も増える	◆直接会わなくて も顔が見えてる ようにつながっているまち◆豊かな地域環境 が続くまち	 ●敬老会 ●男の料理教室 ●グランドゴルフ ●夏休みのラジオ体操 ●近所付き合いが良い ●自然を守る ●農産物の販売 ●配達してくれるお店がある ●環境美化(花いっぱい) ●リサイクル推進 ●ソフトボールを老若みんなでしてる ●農地・水を守る活動を実施中 ●自治会でコスモスの苗うえしている ●独居の方の安否確認見守り 	 ・オンラインツールも活用した情報発信・情報交換 ・健康・交流の拠点づくり ・既存施設の活用 ・健康・交流づくり ・買物支援・ボランティアの仕組みづくり ・郵便配達による安否確認 ・共生のまちづくり
子育て	【いいところ】 ■子どもが参加する地元の祭りが多く、地域の方々も行事等に協力的である ■優しい人が多く、団結力がある ■多くのことを体験できる ■地元の方が見守ってくれており、子どもを育てる環境に恵まれている ■野菜・魚等食材が豊か ■大村空港から船で来れる ■自然が豊か→自然体験が出来る。カヌー、山登り等・・・・ ■みかん狩りやいもほり、米作りなどの体験ができる ■静かである 公園などがあり、遊べるところが多い 【課題】 ■子どもが少なく、子ども会が成り立たない ■子どもたちは部活動等忙しく、家庭の日ぐらいしか休みがない ■イベント・伝統は残っているけど忙しくて参加できてない ■子どもが自由に遊べる場所がない ■空き家情報が少ない ■空き家が多く、危ない ■イベント・祭りが少なくなってきている ■地域のつながりが薄くなったため、保護者や子どもに対する地域内でのサポートがあまり無い	◆安心して子育て できるまち ◆地域で子育が連 がおりますがまる。 ◆的ではできる。 ◆のではできる。 ◆のではできる。 ◆のでは、 ・のでは、 ・のできる。 ・のでは、 ・のできる。 ・。 ・のできる。 ・のできる。 ・のできる。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ と ・ ・ と ・ と ・ と ・ と ・ と ・	●どんぐりまつり●夏休みのラジオ体操【再掲】●おくんち(宮ずもう)	・文化センターに児童館的役割や情報収集・発信、学習センター等の機能を持った施設を整備する(長浦小でも)・長浦の豊かな自然環境を生かした子どもの活動・遊びの場を整備する・学校と地域が緊密に連携して子育ともが全球であるできるできる(子どもが主体的に取り組める行事を実施する(子どもが企画してがらいき家情報を提付する、おいますが出たがいます。 ・空きび込めるような取組をする、・コミンもが地域で安心して行動できる、コミンカートともを預けられる・フェンカーである。・子ではいて安心して行動できる。・子ではいていまる。・子ではいている。・未就学児の育てを助ける場
地域振興・交流	【いいところ】 ■人が良い、おだやか、あったかい人が多く交流も活発 ■まだまだ元気なお年寄りが多い ■自然が豊かで、「ターン、Uターンの人達も住みやすい■特色ある店、カフェが増えつつある ■特産品がおいしい ■災害なく住みやすく、市街地へのアクセスもちょうどいい ■自慢できる歴史が多い(いな姫、古城跡、城の辻…)■地形や城跡を活かした中央公園がある ■日本有数のゴルフ場である「パサージュ琴海」がある ■真珠が有名 【課題】 ■高齢になると移動手段が不安 ■食品、日用品の店が少ない ■気軽に集える場所がない ■近所の方々と出会う機会がない ■行事・交流の場が減った ■リーダーの高齢化が進み、若者の地域参加少ない ■企業(働く場)が少なく、人口流出の一因となっている ■空屋が多い ■特産品を販売する「道のえき等」が少ない ■ 歯路整備が不十分な上に、街灯が少なくてあぶない ■赤ちょうちん屋がない(仕事帰りに1杯、明日への活力) ■海が汚い	◆人が集まり 住む人も来る人 も楽しめるまち ◆スポーツ・文化 を気軽に楽しめ るまち	 ●四季彩館でのイベント ●空き家情報を増やす ●すいとるコンサートの継続 ●大村湾での活動の活性化(ペーロン・カヤック) ●空き家バンク ●長崎福祉サテライト有償ボランティア ●地産地消(地域内経済循環) ●ペーロン大会 ●文化協会発表会 ●な合体育大会 ●昔の遊びを子ども達に教える場をつくりたい(長浦小で実施している) 	・各種ツールを活用した広報活動 ・特産品を活用したイベント等の開催 ・空き家の有効活用 ・多世代の交流・つながりづくりと長浦の自然や文化を守る活動 ・買い物・移動支援 ・ワーケーションなどの人口流出 防止策

【長浦地区まちづくり計画 別冊】

目指す将来像を実現するために必要な取り組み 意見集

※黒字…「よ~いさぁー長浦」で出た意見、緑字…小中学生アンケートで出た意見

防犯防災分野

1. 火災や災害のない安全なまちづくり

- 消防団の活性化を図るため、他の地域と協力してイベントなどを実施する
- ・ 公民館など緊急時に避難しやすい避難所を増やす
- 自主防災組織を結成し、訓練や研修、見回り、一人暮らしの把握などを行う
- 災害時にすぐ避難できるように避難所の確認や必要なものの準備を整えておく
- ・ 緊急時の連絡方法を確立する ・防災情報を取得する方法を周知する
- ・ 長浦地区防災マップ作成し、自治会単位で危険箇所や避難所などを記した書面を配布し、周知徹底を図る
- ・ 側溝や水路などの日頃の管理を行う
- 長浦川が氾濫しないように整備する
- 日頃からあいさつや声かけを行い、困ったときは助けあう

2. 犯罪のない安全なまちづくり

・ 防犯灯や防犯カメラを増やす

・ 空き地や空き家を適正に管理する

見守りやパトロールを行う

- 戸締まりをしっかりする
- ・ 不審者やサル・イノシシなどの目撃情報を迅速で確実に伝達する
- ・ 動物に遭遇した際の対処方法を周知する

3. 交通事故のない安全なまちづくり

- 横断歩道を増やし、横断は横断歩道を渡る県道や市道の道路幅を広くして、安全な道路にする
- 歩道等を利用しやすいように整備する
- ・ 自治会で交通危険個所の確認を行い、カーブミラー等の設置を要望する
- ・ 市道の除草作業時にカーブミラーの清掃・点検を行う

健康福祉·環境分野

1. オンラインツールも活用した情報発信・情報交換

- LINEで地域情報の発信共有
- ・スマホ教室・パソコン教室

・ 独居の方にタブレット配布

- ・ 防災行政無線などの自治会毎の放送可能にする
- ・ LINE やテレビを使って、リモート会議フル活用しつながりを作る!

2. 健康・交流の拠点づくり

- ・ 既存施設を活用し、地域の人が自由に集える拠点づくり
- 施設を利用し、交流を生む

・トレーニングジムなど、運動ができる施設を作る

3. 既存施設の活用

- ・ 既存の施設の仕組みを有効に活用する(健康のためのジムも欲しい)
- 長浦にある施設を案内する

施設をきれいにする(ごみを捨てない)

• 施設を増やしてほしい

4. 健康・交流づくり

- ・ 皆が参加できるレクレーション (運動会など) の開催
- グランドゴルフ大会+軽トラ市

・ いつでもラジオ体操

・ 長浦での出店・販売

・あいさつをする

5. 買い物支援・ボランティアの仕組みづくり

- 有償ボランティアをすることで、みんなが主役になる(こどももお年寄りも)
- 買物できるところを案内する

- 買物に行かなくても済むように家で育てる
- 地産地消を目指し、地域の直売所で野菜を買う
- ・ 交通手段を増やしてほしい





子育て分野

1. 児童館的役割や情報収集・発信、学習センター等の機能を持った施設を整備する

・公共施設や公民館を活用して児童館や情報発信・収集・学習センター機能を持った場所が欲しい

2. 長浦の豊かな自然環境を生かした子供達の活動・遊びの場を整備する

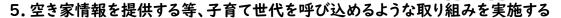
- ・体験やイベントなどをもっと増やす
- ・子供たちが自由に集まれる場所を整備する
- グラウンドの解放
- ・公園や広場など遊べる場所をつくる
- ・山や川など、自然の中で遊べる環境を整備する
- ・自然を守る
- ・キャンプやピクニック、手作りカヌー作成などをしてほしい
- ・自然体験など保護者同伴で遊ぶ

3. 学校と地域が緊密に連携して子育てを行う仕組みと環境を作る

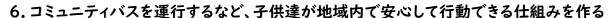
- ・学校の行事に地域の人を呼ぶ
- ・通える学校の選択肢を増やす

4. 子供達が主体的に取り組める行事を実施する

・夏祭りや手作りの花火大会を開催する



・空き家情報の提供など、子育て世代の呼び込み対策を行う



・子供たちが自由に校区内を移動できるコミュニティバスを運行する

地域振興・交流分野

1. 各種ツールを活用した広報活動

- ・まちの魅力やコミュニティの行事を広報するツールの活用(ネット・新聞・防災無線)
- ・若い世代を対象とした活動の周知・取り組み・講習会の開催

2. 特産品を活用したイベント等の開催

- ・自然が多く空気がきれいな点を活かして観光客を呼ぶ
- ・長浦の特産品を活かしたマルシェ等の開催(長浦すいか、いちごあめ…etc)※ウォークラリーとの連携
- ・ウォークラリーの開催(こども向け長浦さるく、歴史を学ぶコース、山のコース、海のコース)

3. 空き家の有効活用

- ・空き家バンクで空き家情報を提供する(ネット、入居者募集のポスター等)
- ・空き家を活用して、お店や遊べる場所を作る

4. 多世代の交流・つながりづくりと長浦の自然や文化を守る活動

- ・こども~お年寄りまで交流できる季節ごとのイベントを開催 (長浦すいか祭り、B 級グルメ○○など)
- ・全住民が参加できるリサイクル活動や美化活動を通して、長浦の自然を守る
- ・すいとるコンサートの継続・発展(夜開催、健康・福祉・文化・防災展示等との同時開催)
- ・耕作放棄地や公共施設の有効活用を考える

5. 買い物・移動支援

- ・乗り合いタクシー等の交通手段を検討する
- ・移動販売を検討する

6. ワーケーションなどの人口流出防止策

ワーケーションができる町 ・お店(働く場所)を増やす





